

平成30年度2月補正予算の主な事業

徳 島 県

1 安全・安心対策の推進

(あらゆる自然災害を迎え撃つ防災・減災対策の推進)

- (1) 阿南工業用水道 幸野配水支管布設替事業 333,480
建設時より45年以上が経過し、管路が老朽化していることから、施設の強靱化により工業用水の安定供給を確保するため、耐震性を有する管路に布設替を行い、既存管とのダブルルート化を図る。

(「医療・福祉」分野の防災・減災、県土強靱化緊急対策)

- (2) ⑧災害拠点病院機能強化事業 80,000
災害拠点病院の機能強化のため、非常用自家発電設備及び給水設備、また重篤な患者の被災地外への搬出等に対応できる緊急車両等の整備に必要な経費を補助する。
- (3) 隣保館整備事業費補助金 30,000
地域住民の福祉の向上や人権啓発の拠点となる隣保館の安全確保を図るため、市町が行うブロック塀の改修整備を支援する。
- (4) ⑧地域介護・福祉空間整備等施設整備事業 180,000
災害時の社会福祉施設等の安全確保と機能維持のため、高齢者施設に対して、安全性に問題のあるブロック塀の改修整備や、停電時に医療的配慮が必要な入所者等の安全を確保するための非常用自家発電設備の整備に必要な経費を補助する。
- (5) 社会福祉施設等施設整備事業 187,500
災害時の社会福祉施設等の安全確保と機能維持のため、障がい者福祉施設等に対して、安全性に問題のあるブロック塀の改修整備や、停電時に医療的配慮が必要な入所者等の安全を確保するための非常用自家発電設備の整備に必要な経費を補助する。
- (6) 特別支援学校施設整備事業 39,200
児童生徒が安全・安心に学ぶことができる教育環境を確保するため、特別支援学校においてブロック塀の安全対策工事を実施するとともに、空調設備を整備する。

2 経済・雇用対策の推進

(もうかる農林水産業の実現を支える基盤整備)

- (7) 県産材生産・供給システム推進事業 735,000
県産材の生産力強化や安定供給の確保を図るため、航空レーザー測量を実施して森林資源量の把握や最適な路網配置を推進するとともに、低コストで効率的な木材生産に向けた取組みを支援する。

(8) 県産材増産強化支援事業 119,714
県産材の増産体制を強化するため、生産性を高める主伐等に対応した高性能林業機械の導入を支援する。

(9) 担い手確保・経営強化支援事業 30,000
意欲ある農業経営体を育成するため、適切な「人・農地プラン」が作成されており、農地中間管理機構を活用している地区等において、経営発展に意欲的に取り組む地域の担い手に対して、融資を活用した農業用機械・施設の導入を支援する。

(担い手確保につなげる地方創生拠点の整備)

(10) ㊦里山の「宝」を再発見！カンキツ人材育成拠点整備事業 151,300
果樹のシンボリックな施設である「旧果樹研究所」を活用し、カンキツ産地の強化はもとより、中山間地域における農業振興を核とした地域活性化を図るため、経営感覚に優れたカンキツ人材の育成等を図るための施設整備を行う。